

# 平成21年度決算監査委員報告

(要約抜粋)

平成21年度の一般会計歳入は、165億8,578万7千円  
で前年度に比較して6億1,247万7千円増えております。  
一方、歳出は161億8,018万7千円で、前年度に比較し  
て5億3,154万7千円増となっています。歳入では、国  
庫支出金と町債が増え、繰入金と県支出金が減ってい  
ます。又歳出では、投資事業の普通建設事業費が大き  
く増え義務的経費の公債費が減っています。

平成21年度では依存財源が1.8ポイント上昇して  
おり、引続き国や県に依存した財政構造となってい  
ます。

## 「平成21年度実質収支」について

平成21年度実質収支から平成20年度実質収支を差  
引いた単年度収支は73,483千円の黒字となってい  
ます。また、黒字要因の財政町政基金への積み立て  
963千円及び公債費の繰り上げ償還6億5,403万  
8千円を加えた実質単年度収支は7億2,848万5  
千円の黒字となっています。

## 「財政状況 その他」

地方債の合計残高は458億2,700万円で、うち  
実質町負担額は197億9,700万円となります。  
この実質町負担額の地方債残高に占める割合は  
43.2%、地方交付税に参入される額は56.8%  
となっております。そして一般会計のみで見ます  
と、地方交付税で措置される額は70.9%です。

町民1人当たりの地方債残高は、306万6千  
円、実質町負担額は、町民1人当たり132万4  
千円となっております。いずれも前年度より減  
っています。

町は一般会計のみならず特別会計も含めた中長  
期的計画のもとで事業展開を行いつつ、併せて  
計画的な繰上げ償還を実施し、財政健全化に努  
めたいとのことですが、引き続き将来を見据え  
た健全な財政基盤の構築に努力をして頂きたい  
と思います。

経常収支比率は、平成21年度は83.9%。

実質公債費比率の平成21年度の3カ年平均は  
22.5%で、前年度に比べて0.7ポイント減少  
しており、特に問題なしと認めました。

## 【町税の滞納繰越分の徴収率について】

個人町民税、固定資産税および軽自動車税に  
ついては、いずれも前年度より徴収率は落ちて  
います。滞納繰越分の徴収につきましては、平  
成19年度は預貯金等の差し押さえを始められ  
、平成20年度は81件、平成21年度46件  
の差し押さえを行い3,744千円の徴収が行  
われました。

平成21年度では自動車や売掛金を新たに差  
し押さえられた滞納されている方が貸金業  
者から不当利息の返還請求される場合の支  
援することで滞納分の納入につなげるな

どの努力がなされています。

また、滞納状況は、一般会計の固定資産税  
4,026万4千円、特別会計で国保税の7,373  
万4千円、国営農地事業負担金が5,228  
万1千円となっています。

町税、分担金・負担金、使用料等の徴収に  
ついて努力をされていますが、滞納額は年々  
増加しています。財源の確保と負担の公平を  
期するため更なる努力をお願いします。

## 【国民健康保険事業特別会計】

加入世帯、被保険者ともに減少しており、  
一方、保険給付費は9.2%増加しており国保  
会計の運営も厳しくなっています。被保険者  
の負担額を考慮しながら国保会計の経営健  
全化と町民の健康づくり等に一層の充実を  
望みます。

## 【後期高齢者医療保険事業特別会計】

歳入は保険料と一般会計繰入金、歳出は保  
険料負担金と療養給付費負担金の広域連合  
納付金、事務費等となっています。健全な  
制度運営を望みます。

## 【介護老人保健施設事業特別会計】

現在ベッド数81床で運営され平成21年  
度は、年間26,985人、一日平均73.9人  
の利用がありました。通所サービスは、年間延  
べ4,154人の利用がありました。

事業の普及啓発とサービス体制の向上に  
取り組んで頂きたい。

## 【介護サービス事業特別会計】

仁多デイサービスセンターは利用定員が  
22名で平成21年度の利用は5,182人  
でした。

あいサンホームは、入所用のベッドが50  
床で利用率は95.7%で、短期入所用の6  
床の年間利用率は88.9%でした。

安心して介護が受けられるよう関係機  
関と連携の下にサービスの質的向上が図  
られるよう望みます。

## 【訪問看護ステーション事業特別会計】

年間利用者数は延べ391人、年間延べ  
訪問回数は2,022回。

関係機関との協力関係を密にされ、多  
様化する利用者ニーズに対し、体制整備  
とサービスの充実を望みます。

## 【簡易水道事業特別会計】

簡易水道の普及率は96.2%、給水率  
は98.3%と水道事業は整備が進んで  
います。平成21年度の給水原価は1立